

平成16年8月2日

報道資料

ディー・ブレイン証券株式会社
代表取締役社長 出縄良人

大阪証券取引所IPO取引参加者資格を取得 ～ヘラクレスの上場引受主幹事業務に参入～

ディー・ブレイン証券株式会社

グリーンシート銘柄取扱最大手のディー・ブレイン証券(東京中央、出縄良人社長)は、1日、大阪証券取引所のIPO取引参加者資格を取得した。大阪証券取引所の開設するヘラクレス市場における引受主幹事業務に進出する。

IPO取引参加者資格は、大阪証券取引所が2003年4月に上場引受業務の専門証券会社を対象に創設した会員制度。現在はエンゼル証券(大阪市、田中勝真社長)の1社が参加資格を取得しており、ディー・ブレイン証券は2社目。

なお、ディー・ブレイン証券は、IPO取引参加資格取得を機にヘラクレスの上場引受主幹事業務を開始する。グリーンシートからの上場を含め、ディー・ブレイン証券が引受主幹事を前提に上場コンサルティング契約を締結している企業数は7月末現在で12社。このうち、ヘラクレス上場希望企業は4社ある。

IPOマーケットが加熱する中で、大手証券会社では大型案件の上場支援にシフトする傾向が強く、時価総額30億円程までの案件について、ディー・ブレイン証券への主幹事依頼が増加してきている。

ディー・ブレイン証券はグリーンシート銘柄に関しては、エマージング区分について、61銘柄全銘柄の主幹事を務めている。今後はグリーンシートに加えて小規模企業の引受主幹事業務を強化していく。IPO指導経験をもつ公認会計士を中心とした強力な株式公開コンサルティングと引受審査力に加えて、ディー・ブレイン証券の引受部分は松井証券が全面的に販売することによる強力な販売体制(当社にとっては松井証券は販売部門、松井証券にとっては当社は松井の引受部門)を構築しており、時価総額30億円程度までの小規模上場において今後、圧倒的なシェアを確保していく考えだ。今回の大証IPO取引参加者資格取得により、当社と松井証券による上場引受主幹事業務のプラットフォームとして大証ヘラクレスを積極的に活用していく計画だ。今後のヘラクレスにおける上場引受主幹事件数の目標としては、2004年3月期に1社、2005年3月期は3社、2006年3月期は10社を計画している。

本件に関するお問い合わせ先

ディー・ブレイン証券株式会社
住所：東京都中央区日本橋茅場町1-9-2
電話：03-5645-8841 / FAX：03-5645-8811
担当：代表取締役社長 出縄良人